

6月16日(木)

10:00～ [一般講演]

【数理・論理】

- 発見された鉱床の選鉱特性の評価は地球情報学の役目
正路徹也(東京大)
- グラフ理論による露頭構造と層序の数学的表現—露頭の同一性—
河西秀夫(山梨学院大)
- 化石タクサの組み合わせを推定するための全順序集合上の区間のグラフ
山口久美子・塩野清治(大阪市立大)
- Investigation of BS-Horizon parameter settings for topographic surface generation
Thi An Tran, Shinji Masumoto, Venkatesh Raghavan(Osaka City Univ.)
Susumu Nonogaki(AIST), Tatsuya Nemoto, Go Yonezawa(Osaka City Univ.)
- ダブル演算を用いた3次元地層構造モデルの適用例
大熊俊明(五大開発(株))・塩野清治(大阪市立大)

【データベース】

- 大量ボーリングデータの地図展開と高速検索機能の開発
北尾 馨((資)キューブワークス)・中田文雄・土屋彰義・池田俊雄((一社)全地連)

13:00～ [一般講演]

【地質モデリング】

- 大量の地質データを可視化するためのソフトウェアの開発
豊田 守・小島佑季彦・水野将志(ジーエスアイ(株))
- 大阪層群の分布を考慮した京都盆地の地質構造モデリングと地下水流動解析
山本 駿・文田了介・柏谷公希・小池克明(京大)
- 内閣府中央防災会議による上町断層の強震動と断層変位予測の基本的誤謬
岩崎好規((一財)地域地盤環境研究所)
- Terramod-BSを用いた水理地質境界面の推定
森野祐助・小澤 聡((地独)道総研)

【物理探査・装置開発】

- 独立成分分析を用いた海底電場データのノイズ除去法の開発と実データへの適用
佐藤真也・後藤忠徳(京大)
- 笠谷貴史((国研)海洋研究開発機構)・川田佳史(東北大)
- 海底熱水鉱床で得られた岩石サンプルの諸物性とそのモデル化
大田優介・後藤忠徳・柏谷公希・林 為人(京大)
- 多田井 修・笠谷貴史・金松敏也・町山栄章((国研)海洋研究開発機構)
- 海底電気探査を用いた海底熱水鉱床探査の試み
石須慶一(京大)・Chatchai Vachiriatienchai(Mahidol Univ.)
Weerachai Siripunvaraporn(Mahidol Univ.)・後藤忠徳(東北大)

【標準・管理】

- モデル空間の地質情報利用プロセスへの適用
山根裕之(伊藤忠テクノソリューションズ(株))・小林一郎(熊本大)
- 地球科学情報についての法的, 社会的, 科学のおよび倫理的責任
西脇二一(奈良大)

16:00～ [特別講演]

- 『大阪市立大学でのコミュニティ防災教室の取り組みと空間情報ツールの活用』
三田村 宗樹 氏(大阪市立大学大学院 理学研究科 教授)

17:10～ [日本情報地質学会 総会]

18:00～ [懇親会] 大阪市立大学 レストランめたせこいあ

6月17日(金)

10:00～ [一般講演]

【解析手法・応用】

- 判読が難しい微地形の強調方法
井上 誠(地球情報・技術研究所)
- 地球統計学を用いた山岳トンネル切羽前方におけるヒ素濃度分布予測
久保大樹(京大)・奥澤康一(大林組)・柏谷公希・小池克明(京大)
- 熱水パス亀裂抽出への地中ガスラドン濃度の応用
北村将悟・久保大樹・多田洋平・柏谷公希・小池克明(京大)
- TOUGH2を用いた安比地区地熱貯留層の温度・圧力状態のシミュレーション
馬場浩太・久保大樹・小池克明(京大)
- 地質空間モデリングにおける補助情報利用の有効性
小池克明・呂 磊・久保大樹(京大)

11:15～ [ポスター]

- 千葉県北部地域の地質情報閲覧システム
野々垣 進・中澤 努((国研)産総研)
- フリーオープン衛星画像による輝度温度の検討
田端秀行・ベンカテッシュ ラガワン・米澤 剛・升本真二(大阪市立大)
- QGIS プラグイン「InaSAFE」と一般公開データを用いた自然災害に対する影響シナリオ分析
植田允教・田端秀行・ヴ ホアン フォン(大阪市立大)
- 米澤 剛・ベンカテッシュ ラガワン・吉田大介(大阪市立大)
- 水環境モニタリングからみる紅河流域都市の変容と持続可能性
米澤 剛・ベンカテッシュ ラガワン・三田村宗樹・益田晴恵・根本達也(大阪市立大)
- 野々垣 進((国研)産総研)・升本真二・吉田大介(大阪市立大)
- 河野泰之・柴山 守(京大)・谷口真人((共)地球研)
- スアン ルアン ツォン(ハノイ鉱山地質大)

13:00～ [一般講演]

【リモートセンシング】

- Preliminary assessment of groundwater in crystalline basement in Mozambique through integration of remotely sensed data
Luis A. Magaia, Katsuaki Koike(Kyoto Univ.), Alaa A. Masoud(Tanta Univ.)
- 衛星画像からの地熱変質帯の抽出と熱水パズ推定への応用
内倉里沙・柏谷公希・多田洋平・久保大樹・小池克明・櫻井繁樹(京大)
- 地熱地区における DEM データを用いたリニアメント抽出と断層系モデリング
高橋貴太・久保大樹・柏谷公希・多田洋平・小池克明・櫻井繁樹(京大)
- フリーアプリによるオープンデータのフリー衛星画像処理
古宇田亮一((国研)産総研)
- Pixel based and object based fuzzy LULC classification using GRASS GIS and RapidEye imagery of Lao Cai area, Vietnam
Thi Hang Do, Venkatesh Raghavan, Poliyapram Vinayaraj(Osaka City Univ.)
Xuan Luan Truong(Hanoi Univ. Mining and Geology)
Go Yonezawa(Osaka City Univ.)
- Crop monitoring using time-series MODIS data: Application validation for Mekong Delta region in South Vietnam
Phuong Le-Thi(Osaka City Univ.)
Phung Phi-Hoang(Vietnam National Satellite Center)
- GRASS GIS Python スクリプトと R を用いた衛星画像推定水深のためのアルゴリズムの実装
ポリヤプラム ヴィネーラズ・ベンカテッシュ ラガワン(大阪市立大)
- ルーカー デラッチー (Fondazione Edmund Mach)・根本達也・升本真二(大阪市立大)

【GIS・Web-GIS】

- データタイルマップを用いたシームレス標高サービスの公開
西岡芳晴・長津樹理((国研)産総研)
- 海洋鉱物資源データ統合解析の実用化に向けた潜航映像記録からの海底地質情報抽出と GIS への登録—中部沖縄トラフを対象として—
金子 誠・高橋 亨((公財)深田地質研究所)
- 笠谷貴史・北田教也・高橋亜夕・町山栄章((国研)海洋研究開発機構)
- カスタマイズ可能なモバイルアプリケーションと Web マッピングツールを用いた野外調査用データ管理プラットフォームの開発
ニコシヤン バンダラ・ベンカテッシュ ラガワン(大阪市立大)
- 吉田大介・バビトラ ヤヤシンバ(大阪市立大)
- 携帯端末利用者の GPS トレースと OSM データを用いたマップマッチング処理による災害後の経路地図作成
于 文龍(大阪市立大)・宋 現鋒(中国科学院大)
- ベンカテッシュ ラガワン・吉田大介(大阪市立大)・榎原博之(関西大)
- 低コストで実現する災害時のコミュニティ協働による安否情報共有
西本孝子(大阪府立大)・吉田大介・米澤 剛・ベンカテッシュ ラガワン(大阪市立大)

所在地：大阪市住吉区杉本3-3-1 3 8
 参加費：3,000円(学生 1,000円)
 講演要旨費：情報地質27巻2号に掲載(非会員2,000円)
 ホームページでPDF版を公開
 懇親会会費：4,000円(学生2,000円)
 (学会・懇親会の参加登録・参加費は当日会場にて)
 後援：日本地質学会情報地質部会
 連絡先：日本情報地質学会事務局 office@jsg.org
 ホームページ：<http://www.jsg.org/>
 交通：<http://www.osaka-cu.ac.jp/ja/about/university/access>
 ・JR 阪和線「杉本町(大阪市立大学前)駅」下車、東へ徒歩約5分
 ・地下鉄御堂筋線「あびこ駅」下車、4号出口より南西へ徒歩約20分
 ※新大阪からJRまたは地下鉄御堂筋線で約1時間、
 関西国際空港からJR開空快速(堺市駅で各停に乗換)で約1時間。